

PUBLICATION 2:

Japanese Patent Publication (Examined) Showa 45-17867

TITLE OF INVENTION : Container

DETAILED EXPLANATION OF THE INVENTION

The present invention relates to a container for material such as liquid material or material requiring moisture prevention, and more particularly, relates to a container useful for transporting, storing.

Claim

1. A container comprising: sealing flaps provided respectively on each side of surfaces of a container body, wherein said container body is formed from waterproof material or being moisture-proof finished; waterproof thin film formed on the container body, wherein said waterproof thin film is provided around the folding portion of each flap; folding lines having folding behavior is provided by orienting opposed side surface portions and connecting flaps inwardly; and filling opening provided on another surface, wherein said filling opening is ready for provided by a cover.

④容器

④特 願 昭41-79917
④出 願 昭41(1966)12月6日
④発 明 者 楠行雄
富山市中野町19
④出 願 人 太陽紙器工業株式会社
富山市太田口通り2の4
代 表 者 楠行雄

図面の簡単な説明

第1図は本発明容器の開被途上における斜断面図、第2図は同折り畳み収納時における斜断面図、第3図は第1図Ⅲ-Ⅲ線に沿う断面図、第4図は本発明容器の内容物充填後における封緘状態を示す斜断面図である。

発明の詳細な説明

本発明は液状物乃至は防湿容器に係り、特に運搬、収納に便利な容器に関するものである。

従来液状物或は特に防湿を必要とする内容物を充填する箱状容器としては、防水性資材よりなる外箱内にビニール等よりなる別の袋を装入し、これに内容物を充填することにより所期の目的を達するようにしたもの、或は箱の底部および充填側上部を内容物充填時前に防水性薄膜で底部にシールし、充填後上部にシールして密封するようにしたものがある。

然し乍ら前者のものは別袋を必要とするばかりでなく内容物充填に手数が掛り、作業性が見地から好ましいものでなく、また後者の手段によるものは製品製造工程後充填部門に薄膜を封着する設備を常設させる必要があり、この種工程途上に大型な設備を設けることは充填工程を複雑化するばかりでなく設置空間および設備費が高み、著しく不経済なものである。

本発明はかかる従前のものの欠陥を完全に除去する有効適切な容器を提供するものであつて、防水性資材乃至は防湿加工を施した資材よりなる箱

体の各面両端部にそれぞれ封緘用フラップを連設すると共に、前記各フラップの折曲部付近において箱体の前後部内に防水性薄膜を張着し、次いで相対向する側面部およびこれに連設するフラップ5の軸線方向に内方に向け折曲摺性を有する折曲線を施し、更に他側面に充填用孔を穿設し且つこれに適宜蓋材を施し得るようにしたものである。

以下図面につき本発明の一実施例を説明すると、内面或は内外面に合成樹脂をコーティングした紙材よりなる角筒状の箱体1を形成し、この箱体1の相対向する前面部2および後面部3の両端部に封緘用のフラップ4、4および5、5を折曲線6、7を介して一体的に連設すると共に、相対向する両側面部8、9の両端部に封止用のフラップ10、10および11、11を折曲線12、13を介して一体的に連設する。

次いで前記箱体1の内部両端において各フラップ4、5および10、11の折曲線6、7および12、13付近に合成樹脂材の防水性薄膜14、15を溶着して箱体1の内部を隔絶すると共に前面部2の一端寄りに充填孔16を穿設し、適宜封止材17を定着自在とする。

次に前記側面部8、9およびこれに連設するフラップ10、11の軸線方向中央部に内方に向け折曲摺性を付与した折曲線18、19を施し、内容物充填前には第2図に示すように平板状に折り畳めるように構成するものであり、この場合薄膜14、15は側面部8、9の折れ込みに従つて箱体1内に折り畳まれる。

次に本発明容器を使用する場合は、側面部8、9の折曲線18、19を伸長させたのちその両端のフラップ10、11を内方に折り曲げると側面部8、9の折曲摺性は取り除かれて緊張した状態となり、次いで前、後面部2、3のフラップ4、4および5、5を同様に折り曲げて前記フラップ10、11に重合し、接着剤或は接着テープ等により止着して第4図に示すように空箱状に成形し、充填孔16より内容物を充填する。内容物充填後

は適宜封止材17を施して密封する。

充填された内容物は各薄膜14、15により前後の気密を保持され、この薄膜14、15は各折り畳んだフラップ4、5および10、11により支持されて強固に保持される。

内容物の取り出しに際しては前記充填孔16より取り出すか或は一方側のフラップ4、5および10、11を開披し薄膜14を破つて取り出してもよい。

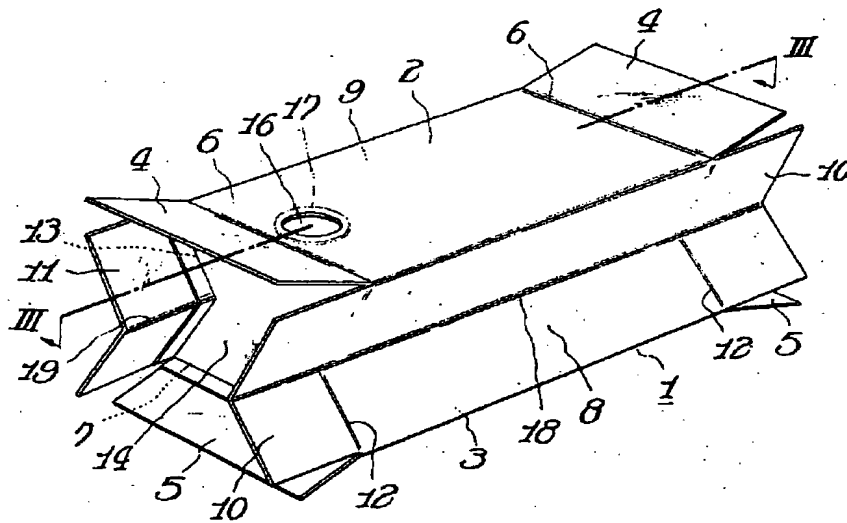
以上のように本発明によれば製箱工程において箱の両端部に薄膜を張設するにも拘らず側面部に施した折曲線により平板状に折り畳むことができるので、内容物製造充填工程においてその都度薄膜をシールする工程は一切不要となり単に箱の側面部の折曲線を伸長し各フラップを折曲させるの

みでよいから作業上極めて簡便となり、この種工程を著しく簡略化することができると共に運搬、収納に際しては平板状に畳めるので嵩らず一層作業性を向上させることができる等、この種容器として誠に優れた効果を具有するのである。

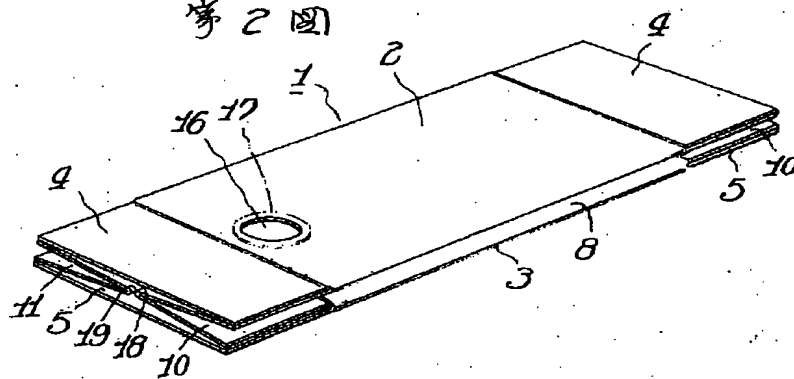
特許請求の範囲

1 防水性資材乃至は防湿加工を施した資材よりなる箱体の各面端部にそれぞれ封緘用フラップを連設すると共に、前記各フラップの折曲部付近において箱体の前後部内に防水性薄膜を張着し、次いで相対向する側面部およびこれに連設するフラップの軸線方向に内方に向け、折曲摺性を有する折曲線を施し、更に他側面に充填用孔を穿設し且つこれに適宜蓋材を施し得るようにしたことを特徴とする容器。

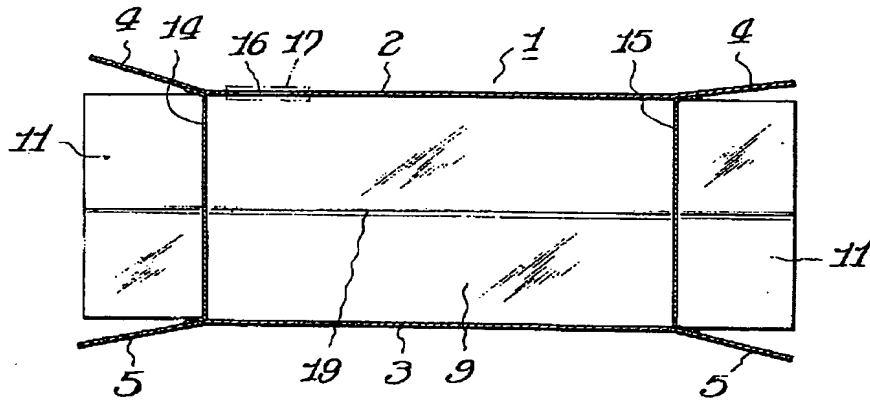
第1図



第2図



第 3 圖



第 4 圖

